

SSO環境でのCUCMローカルユーザのJabberログインの有効化

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[解決方法](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

このドキュメントでは、シングルサインオン(SSO)対応クラスターでJabberにログインするために、Cisco Unified Call Manager(CUCM)ローカルエンドユーザ(Lightweight Directory Access Protocol(LDAP)が同期されていない)を有効にするアクションについて説明します。

Jabber for Windowsにのみ適用されます。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Communications Manager
- シングルサインオン(SSO)
- Cisco Jabber
- Windowsコマンドプロンプト(CMD)

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

解決方法

以前は、Jabber設定ファイル(jabber-config.xml)でSSO_Enabled Jabberパラメータを使用して、

NOT_SPECIFIED

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。